



エンドオブライフ・ケア協会 設立記念シンポジウム 「2025年問題を考える」

日時：2015年6月28日（日）13:00～15:45（12:30開場）

場所：日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール

2015年4月21日に一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会が誕生いたしました。国内外の現場でエンドオブライフ・ケアに関わる医療・介護職の皆さまや、多様な関係者の皆さまの知見や実績を集積し、行政との連携や市民への啓発活動などを行うことにより、地域包括ケアの益々の発展に寄与することを目指しています。

「エンドオブライフ・ケア協会設立記念シンポジウム」では、本協会設立の背景にある「2025年問題」とその課題を提起し、官民一体となって取り組む必要性をご紹介します。さらに、エンドオブライフ・ケア協会として、各地域で人生の最終段階を迎えた人とその家族の支援にあたる人材を育成する事業を展開していくこと、また、実際に介護施設で看取りに対応できるようになった経験談などを交えながら、これからのエンドオブライフ・ケア協会の活動をご紹介します。後半の全体セッションでは、参加者の皆さまと意見交換の機会を設ける予定です。

- ◆ 主催： 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会
- ◆ 協力： 医療構想フォーラム
- ◆ 対象： どなたでもご参加いただけます。
- ◆ 定員： 150名
- ◆ 参加費： 一般2,000円、学生1,000円（懇親会別費用）
- ◆ プログラム：

※プログラムの詳細は、予告なく変更することがあります。

時間	演題、講演者（敬称略）
13:00～13:10	協会からの挨拶 田口空一郎（当協会専務理事）
13:10～13:30	キーノートスピーチ
13:30～14:50	シンポジウム「2025年問題を考える」 司会：田口空一郎（当協会専務理事） (1) 2025年問題と平穏死（仮） 長尾 和宏（長尾クリニック 院長、在宅療養支援診療所連絡会理事、日本ホスピス在宅ケア研究会理事、日本慢性期医療協会理事、日本尊厳死協会副理事長、当協会理事） (2) 救急医療の立場（仮） 山本 五十年（医療法人救友会 理事長、湘南真田クリニック 院長、元東海大学医学部救命救急・地域医療連携講座特任准教授） (3) 資源不足の立場（仮） 小野沢 滋（北里大学病院 トータルサポートセンター長、当協会理事） (4) 人材育成の立場（仮） 小澤 竹俊（めぐみ在宅クリニック院長、当協会理事）
14:50～15:45	全体セッション

※終了後、懇親会を予定しています。（参加費、会場別）

登壇者



小澤 竹俊 (当協会理事)
めぐみ在宅クリニック院長



長尾 和宏 (当協会理事)
長尾クリニック院長
在宅療養支援診療所連絡会理事、
日本ホスピス在宅ケア研究会理事、
日本慢性期医療協会理事、
日本尊厳死協会副理事長
関西国際大学客員教授、東京医科大学客員教授



小野沢 滋 (当協会理事)
北里大学 トータルサポート
センター長



田口 空一郎 (当協会理事)
一般社団法人フューチャーラボ
代表理事



山本 五十年
医療法人救友会 理事長
湘南真田クリニック 院長
元東海大学医学部救命救急・
地域医療連携講座特任准教授

参加申込およびお支払方法

以下の内容についてご明記の上、e-mailにてお申込みください。
追ってお支払方法をご案内いたします。

- ・ 氏名：
- ・ 所属：
- ・ 一般/学生：
- ・ 電話番号：
- ・ E-mail：
- ・ 懇親会：申し込む・申込まない（※懇親会は別費用となります）

エンドオブライフ・ケア協会 事務局

TEL: 03-6435-6404 E-mail: info@endoflifecare.or.jp

受付時間： 平日午前10時～午後6時

- **日時：2015年6月28日（日）**
13:00～15:45（12:30開場）
- **会場：日比谷図書文化館**
日比谷コンベンションホール
- **定員：150名**
(定員に達し次第締め切ります)
- **参加費：一般2,000円、学生1,000円**
(懇親会別費用)

- ・ 専用の駐車場はありません。
日比谷公園地下公共駐車場をご利用ください。
- ・ 危険物の持ち込みは厳禁です。また、客席でのご飲食は堅くお断りします。

